



くりはら

市議会だより

第78号

令和5年8月1日

議会の構成を変更

2頁

国保税 国保会計 僅差で可決

4頁

一般質問 個人質問15人登壇

7頁

県知事に意見書提出

子ども医療費助成の拡充など

15頁

「私もひとこと」

狩野 章さん（一迫）・大場 育さん（瀬峰）

16頁

「夜の町」

(写真提供 迫桜高校写真部)



議長 高橋 たくし

わたる 渉 (70歳)

市民の目線に沿った 議会に努める

令和5年5月臨時議会において、第11代議長に就任致しました。議長としての役割を自覚し、しっかりとその職責を果たすとともに、今後も「是々非々」の立場を堅持し、公平と公正を心掛け、市当局とともに栗原市の発展に寄与したいと思います。

5類に移行されたとはいえ、新型コロナウイルス感染症の長期化に加え、ウクライナ紛争によるエネルギー価格の高騰、急激な円安に起因する物価高により、依然として地方自治体にお

ける経済状況は厳しいものがあり、栗原も例外ではありません。市当局は、非課税所得者への支援、プレミアム商品券の発行、中小企業などへの物価高騰対策支援金の給付の施策を次々と実施しております。議会としましても、市民が要望する諸課題に耳を傾け、市政に反映されるよう努めていきます。

市当局が掲げる「くらしたい栗原」実現のため議会も、市当局と共に取り組む所存であります。

議長に高橋 渉氏を選出

副議長には濁沼一孝氏

5月臨時議会、6月定例議会において、議長および副議長の選挙や各委員会委員の構成の変更を行いました。議長・副議長の選挙は投票で行い、議長には高橋 渉氏、副議長には濁沼一孝氏がそれぞれ当選しました。また、各常任委員会や議会運営委員会などの委員の選任も行いました。

委員構成メンバーを変更

常任委員会、議会運営委員会、議会報告会運営調査特別委員会などは、2年の任期が終了したため、委員構成を変更しました。

議会運営委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 佐藤 千昭 |
| 副委員長 | 石川 正運 |
| 委員 | 高橋 義雄 |
| 委員 | 菊地 広志 |
| 委員 | 高橋 勝男 |
| 委員 | 阿部 貞光 |
| 委員 | 五十嵐 勇 |
| 委員 | 菅原 勇喜 |

総務常任委員会

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 五十嵐 将勇 |
| 副委員長 | 高橋 鹿野 |
| 委員 | 佐藤 久幸 |
| 委員 | 三塚 義 |
| 委員 | 高橋 勝男 |
| 委員 | 佐藤 千昭 |
| 委員 | 菅原 勇喜 |

産業建設常任委員会

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 相馬 勝義 |
| 副委員長 | 佐々木 嘉郎 |
| 委員 | 藤野 嘉一 |
| 委員 | 小野 久一 |
| 委員 | 菊地 広志 |
| 委員 | 阿部 貞光 |
| 委員 | 濁沼 一孝 |

広報編集調査特別委員会

- | | |
|------|---------|
| 委員長 | 三塚 東 |
| 副委員長 | 菅原 麻紀 |
| 委員 | 佐々木 嘉一郎 |
| 委員 | 小野 久一 |
| 委員 | 菊地 広志 |
| 委員 | 高橋 勝男 |
| 委員 | 佐藤 千昭 |
| 委員 | 菅原 勇喜 |

文教民生常任委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 三浦 善浩 |
| 副委員長 | 菅原 麻紀 |
| 委員 | 高橋 義雄 |
| 委員 | 佐藤 悟 |
| 委員 | 佐藤 文男 |
| 委員 | 石川 正運 |
| 委員 | 尾形 勝通 |

議会報告会運営調査特別委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 濁沼 一孝 |
| 副委員長 | 阿部 貞光 |
| 委員 | 鹿野 芳幸 |
| 委員 | 佐藤 義雄 |
| 委員 | 高橋 義 |
| 委員 | 高橋 正運 |
| 委員 | 石川 正運 |

指定廃棄物の最終処分等に関する調査特別委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 濁沼 一孝 |
| 副委員長 | 石川 正運 |
- 委員は議長を除く議員22人で構成。

市民主体で

住みたい栗原を



副議長 濁沼 孝 (75歳)

この度、多くの議員各位のご支持を頂き副議長に就任致しました。議長を補佐し、二元代表制の一翼を担う議会として「くらしたい栗原」「住み続けたい栗原」を目指し、さらなる改革と活性化に努め、議会運営に取り組む所存です。本市は少子高齢化で人口減少が進んでいます。若者定住支援や子育て世帯生活支援特別給付金などの支援を実施していますが、中々歯止めがかからない現状です。今後これまで以上に手厚い支援が必要であるとともに、若者が安心して働ける工業団地のさらなる整備、若者世帯が安心して住める住宅団地の整備など子ども人口が増加するような政策が必要であると思います。特に中山間では農地の受け手が少なくなり耕作放棄地が増加する事が懸念されます。小労力でも農業経営が安定してできるよう基盤整備が必要であると考えます。本市の主産業は農業であり、今後も多面的に支援する必要があると思います。市民の皆様が安心して暮らせるよう議会運営に取り組んでいきます。

派 会

「創成会」新たに結成

令和5年5月1日に新しく「創成会」が結成されました。結成に伴い、会派数は5会派から6会派となりました。

市民くりはら



佐藤 千昭

代表者 佐藤 千昭
幹事長兼経理責任者 菊地 広志
鹿野 芳幸
佐藤 勇
相馬 勝義

政策フォーラム



石川 正運

代表者 石川 正運
幹事長 三塚 東
経理責任者 佐々木嘉郎

立憲・市民フォーラム栗原



佐藤 悟

代表者 佐藤 悟
幹事長兼経理責任者 高橋 勝男

新清流



高橋 義雄

代表者 高橋 義雄
副代表者 阿部 貞光
幹事長 菅原 将
経理責任者 佐藤 久義

日本共産党栗原市議団



佐藤 文男

代表者 佐藤 文男
幹事長 菅原 勇喜
経理責任者 小野 久一

創成会



五十嵐 勇

代表者 五十嵐 勇
幹事長兼経理責任者 濁沼 一孝

会派に属しない議員

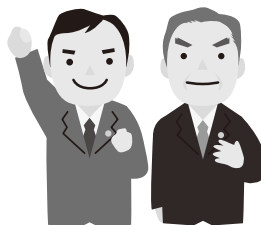
三浦 善浩
尾形 勝通
高橋 涉

ひとくちメモ

会派とは

会派は、市政への考え方や意見を同じくする市議会議員で結成された政策グループです。

2人以上で結成した場合、議長へ届け出る必要があります。



政務活動費とは

政務活動費は、地方自治法第100条第14項・第15項・第16項、および栗原市議会政務活動費の交付に関する条例の規定に基づき、調査研究その他の活動に必要な経費の一部として申請に基づき、会派（会派に所属しない場合は議員）に交付されるものです。

栗原市では、議員1人あたり月額2万5000円を交付しています。

「反対」・「賛成」僅差で可決 国保増税と国保会計の補正予算

6月の定例議会で、国民健康保険の税率（国保税）を引き上げる条例と、それに伴う国民健康保険特別会計（国保会計）の補正予算を審議しました。議会は、反対・賛成の立場で意見（討論）が分かれましたが、採決の結果、賛成多数で可決しました。

なお、市長および副市長の給料を減額する条例と補正予算は全会一致で可決しました。



地域医療の拠点「若柳病院」

令和5年度 基金が枯渇

国保会計の財政調整基金（基金）は、平成29年度末に12億円ほどありました。

平成30年度に、国保会計の運営が県一本化で行うことになったので、市は税率を改正し、1人あたり16・32%を減、1世帯あたり17・08%を減と引き下げを

行い、令和4年度まで税率を維持し、毎年約2億円の基金を取り崩しながら、被保険者の負担を軽くするよう努めてきました。

その結果、基金の残高は減少し、令和5年度末で基金が枯渇する状況になってきました。

「15・42%」税率の 引き上げを改正

市は、令和5年度、県への事業費納付金の動向や市民の負担を考えた税率の改正を必要とし、1人あたりおよび1世帯あたりともに15・42%の税率の引き上げを改正する条例を提出しま

した。

議会は、反対、賛成の立場で意見を述べた結果、反対10、賛成12の賛成多数で可決しました。

また、国保税の税率改正に伴う、国保会計の補正予算は、反対9、賛成13の賛成多数で可決しました。

討論

栗原市国民健康保険税率の一部を改正する条例

反対 菅原 勇喜 議員

改正案は現行税率試算額に比し、1世帯あたり15・42%増の14万6152円へ引き上げ、さらに、2年後には現行試算額に比し、30・3%増税とのことである。税収不足2億3882万円は令和4年度末国保財調基金残高5億721万円からの拠出を求める。

賛成 高橋 将 議員

現在の税率では将来的に財政調整基金が不足する。今ある財政調整基金の活用を行い、大幅な税率引き上

げを防ぎつつ、国民健康保険制度を維持するための段階的な税率改正となる。市民の負担を最小限に抑えながら、制度の持続を図るための改正に賛成する。

令和5年度栗原市国民健康保険特別会計補正予算

反対 佐藤 文男 議員

本予算は国保税率15・42%の引き上げの条例改正に基づくものである。国保加入者の収入減、所得減による税収不足を、収入減となった加入者に増税を行うことは言語道断である。税収不足分は財政調整基金から繰り入れをし、増税を行わないことを求める。

賛成 菅原 麻紀 議員

国民の三大義務である納税の中に国保税がある。健康保険事業は県が主体となり市町村は負担金を必ず納めなければならない。

これから足りない状況がいつまで続くか不安定な社会情勢の中、段階的に税率を上げることが否めないと感じる。

「賛成」・「反対」の一覧表

議決結果	採 決 結 果																							
	鹿野 芳幸	佐藤 久義	佐々木嘉郎	佐藤 勇	三塚 東	高橋 義雄	小野 久一	菊地 広志	高橋 勝男	相馬 勝義	阿部 貞光	高橋 将	佐藤 悟	佐藤 文男	佐藤 千昭	石川 正運	五十嵐 勇	菅原 麻紀	三浦 善浩	尾形 勝通	菅原 勇喜	濁沼 一孝	高橋 涉	
国民健康保険税条例	可決	賛	賛	賛	反	賛	賛	反	反	賛	反	賛	賛	反	反	賛	反	賛	賛	反	反	反	反	-
国民健康保険特別会計	可決	賛	賛	賛	反	賛	賛	反	反	賛	反	賛	賛	反	反	賛	賛	賛	賛	反	反	反	反	-

※「賛」⇒賛成した議員、「反」⇒反対した議員、「-」⇒議長のため表決に加わらない

市長 20%
副市長 10%

給料を減額

市長および副市長の月額給料を減額しました。

【理由】
元市職員は、市が発注し



た測量設計業務において、令和5年2月14日に収賄の容疑で逮捕されました。

5月26日に刑が確定したことから、市長および副市長は、監督責任を取るとして市長は月額給料の20%を副市長は月額給料の10%をそれぞれ減額しました。

なお、月額給料の減額期間は、市長および副市長とも令和5年7月1日から7月31日までの1か月間です。

補正予算 主な事業

期日前投票所の移設

278万円

令和5年10月22日執行の宮城県議会議員選挙において、期日前投票所が志波姫総合支所からくりこま高原駅前的大型スーパー店に移設します。



スクールバス安全装置(ブザー)を設置

1205万円

若柳認定こども園や、幼稚園バス、小学校のスクールバス合計54台に子ども達が車内に取り残されないよう安全装置を設置します。



小児科医院の開設に助成

6200万円

7月1日から開業する小児科医院に対しての改築費用を助成します。



(仮称)栗原東大橋の橋台請負契約 低入札価格調査を実施



栗原東大橋の完成予想図

(仮称)栗原東大橋の橋台請負契約は、市が定める調査基準価格を下回り、失格基準価格以上の最低入札

価格でした。市は、低入札価格調査の結果を特別業者選定委員会で審議したところ、最低落札業者を落札者となりました。議会は、全員が賛成して可決しました。

(仮称)栗原東大橋
A2橋台工事
方法
一般競争入札
金額
3億3517万円
相手方
大目建設株式会社
(栗原市)

臨時議会 5月12日

令和5年5月12日の臨時議会では、議長・副議長の選任などを行いました。(2ページ・3ページを参照)。
また、電力・ガス・食料品などの価格高騰により影響を受けた低所得世帯の負担を軽減する支援策などを盛り込んだ一般会計補正予算を原案のとおり可決しました。

住民税非課税世帯支援 1世帯3万円

電力・ガス・食料品などの価格高騰により影響を受けた、低所得世帯に対して、負担を軽減するため、1世帯あたり3万円を支援します。事業の総額は2億2031万円です。

子育て(ひとり親)世帯 児童1人5万円

電力・ガス・食料品などの価格高騰により影響を受けた、低所得の子育て世帯(ひとり親世帯)に対して、負担を軽減するため、児童1人あたり5万円を支援します。事業費の総額は4228万円です。

酪農経営継続支援 乳用牛1頭1万円

飼料価格が急激に上昇する中、国の支援などによっても十分支援が行き届いていない酪農経営者に対して、乳用牛(成牛)1頭あたり1万円を支援します。事業費総額は998万円です。※申請は6月30日まで締め切りました。

子育て(その他)世帯 児童1人5万円

電力・ガス・食料品などの価格高騰により影響を受けた、低所得の子育て世帯(その他世帯)に対して、負担を軽減するため、児童1人あたり5万円を支援します。事業費の総額は2648万円です。

学校給食の配送 花山地区へ早く



文教民生常任委員会

4月18日



移管先の南部学校給食センター

廃止される一迫学校給食センターの移管業務を調査しました。

調査の結果

令和5年度をもって一迫学校給食センターは廃止となり、給食業務は、南部学校給食センターへ移管され給食提供業務の効率化と経費削減が図られます。

移管後の配送案では、花山地区への配送が一迫幼稚園を経由するため、南部学校給食センターを出発してから、到着するまで1時間を要する見込みとなっております。「学校給食衛生管理

基準」の規定時間内の配送ですが、少しでも配送時間が短縮できるようにする必要があります。

このほか、センター内の冷房は完備されているものの、空調設備の強化や、地震で被害を受けた壁の破損箇所を早急に修繕すべきです。

小田ダムパークゴルフ場 トイレ併設の東屋望む

小田ダム湖畔パークゴルフ場のイノシシ防護柵と東屋の設置状況を調査しました。

調査の結果

令和4年4月19日から令和5年3月31日までの間、施設を閉鎖し、イノシシ防護柵および東屋（1棟）の設置、芝の補修を行い、令和5年4月1日から新たな指定管理者のもとにリニューアルオープンしました。

東屋については、休憩所としての機能だけではなく、天候急変時の避難場所として活用が見込まれます。利用客の利便性向上と安全確保の観点から、トイレを併設する東屋をさらに追加設置するべきです。

農業委員の任命に同意

農業委員会委員の任期が令和5年7月23日に満了します。議会は24人の同意を求められ、全員賛成で同意しました。任期は3年です。

(敬称略)

大沢 純香 (栗駒)	菅原 勝宏 (栗駒)	高橋 寛 (栗駒)	吉田 優俊 (栗駒)	佐々木 耕太郎 (高清水)	高橋 文彦 (一迫)	三浦 栄 (一迫)
三浦 正勝 (二迫)	米山 嘉彦 (瀬峰)	山田 善太郎 (鶯沢)	佐藤 勝 (金成)	高橋 榮一 (金成)	千田 公之 (金成)	尾形 陽一郎 (志波姫)
菅原 昌行 (志波姫)	三浦 俊輔 (花山)	菅原 昌行 (志波姫)	尾形 陽一郎 (志波姫)	高橋 文彦 (一迫)	三浦 俊輔 (花山)	

委員は次のとおりです。

氏家 優一 (築館)	曾根 金雄 (築館)	曾根 香代 (築館)	佐々木 進 (若柳)	鈴木 和子 (若柳)	鈴木 伸 (若柳)	岩淵 弘 (栗駒)
------------	------------	------------	------------	------------	-----------	-----------

人事

○固定資産評価員の選任に同意

総務部 税務課長 高橋 治

○監査委員の選任に同意

議会選出 鹿野 芳幸

○後期高齢者医療広域連合議会議員に就任

議会選出 佐藤 文男

表彰

第99回全国市議会議長会の定期総会において、長年にわたる市政の振興に努めた功績により表彰されました。

議員 30年以上



佐藤 勇 議員

議員 25年以上



三塚 東 議員

議員 20年以上



佐藤 文男 議員

議員 20年以上



濁沼 一孝 議員

議員 20年以上



五十嵐 勇 議員

市政を問う

6月定例議会では一般質問に15人の議員が登壇し、質問を行いました。



学校の安全管理は万全か

教育長／しっかりと予算措置し対応する



あべ 眞光 議員

議員 第3次学校安全の推進に関する計画が策定され、具体的な方策が示されている。取り組み状況は。

教育長 全ての市立幼稚園・小中学校および義務教育学校において学校安全計画と危機管理マニュアルを

策定済みで国の指針の改定、「栗原市立学校・幼稚園安全研修会」での情報共有により毎年度、見直しを行い不審者対策訓練の実施や風水害および地震災害を想定した災害発生時の引渡し訓練に生かし、マニュアルの実効性や対応力の向上に努めている。

議員 安全管理の対象・項目などが示されているが対応は。

教育長 学校環境は各学期



教育現場の安全管理を

に1回以上校舎内外の点検を行い安全管理に努めている。校庭などにおいて点検した結果、一部の学校で校庭に釘が落ちていたので直ちに除去した。

議員 熱中症警戒アラートも4月26日から運用されている。今年の熱中症対策と水難事故対策は。

教育長 暑さ指数測定器を活用して危険性を判断することや屋外での長時間の運動を避ける、あるいは中止するなどの措置や、休息や水分・塩分補給を行うなど暑さ指数に応じた取り組みをおこなっている。また、水難事故防止についてはすべての学校で事故対応の訓練として着衣水泳を行い、子どもたちに安全への理解と万が一の際の対処の仕方を身につけさせたいと考えている。子どもたちは栗原の宝である。危険箇所などはしっかりと予算措置し対応する。



観光誘客と施設・商店街の活性化

市長／施設と商店街の活性化に努めたい



議員 勝義 相馬

議員 市には多数の産直施設があるが、中でも「山の駅くりこま」は売上、利益および集客効果においても優良な施設と聞く。市長の「山の駅くりこま」に対する認識・評価を聞く。



優良施設「山の駅くりこま」

市長 四季折々の野菜や果物、加工品など地域の商品を多く揃え、イベントも定期的に行われ、多くの皆さんが利用している。常に新規開拓を行い、施設管理者の経営努力により、コロナ禍においても、来客数をのばし、優良施設であると認識している。

市長 当初は予定していたところではあるが、地元商工会の周辺への誘客促進もあり、当面はフリースペースとして活用、山車の展示やイベント開催などに利用。観光案内は、地域の魅力ある自然や豊かな食など、パンフレット、街歩きマップDVDの放映など、栗駒山や地元商店街の情報発信に努めていく。

萩野診療所の今後の動き

議員 金成地区から要望書が提出されている。補強対策、安定的な点検、移転や新築、市長の考えは。

市長 築64年を経過し、老朽化は認識、今後も島田先生の診療に支障が生じないよう、また、先生の現在の場所での継続の考えを聞いていくことから、必要な修繕を行いながら、引き続き地域に根ざした診療を続けてもらうよう期待したい。

いじめの検証・再発防止策は

教育長／追加調査、提言を受け反映させる



議員 悟 佐藤



皆の力を合わせて（築小運動会）

議員 令和4年度小・中学校の①いじめ②不登校の児童・生徒数。③いじめを訴え、不登校になり、重大事態と認定し、第三者委員会を調査、5月中旬に報告書を示すとしていた。事態の検証・見解、再発防止策はどうか。④教員の時間外労働の解消策はどうか。

議員 令和4年度小・中学校の①いじめ②不登校の児童・生徒数。③いじめを訴え、不登校になり、重大事態と認定し、第三者委員会を調査、5月中旬に報告書を示すとしていた。事態の検証・見解、再発防止策はどうか。④教員の時間外労働の解消策はどうか。

教育長 ①小学校47件・42人、中学校41件・39人 ②小学校25人・中学校68人。③令和5年1月7日から調査

市長 多くの女性に政策の立案や方針決定に参画してもらうことを目的に、広報や市公式ウェブサイトに女性人材リストの登録募集や、男女共同参画に関する中学生アンケート・市民意識調査の結果を掲載し、幅広い年代を対象とした意識の醸成に努めている。管理職204人のうち、女性は58人で28.4%である。

し、5月14日・6月4日報告書を協議し、さらに複数の関係者に事実関係を確認する必要があることから追加調査を行うこととしている。提言を受け、再発防止に反映させていく。④令和4年度、月80時間超は、小学校延べ21人・中学校延べ108人。学校行事・会議の見直し、定時退庁日、事務のICT化、通信票のデジタル化など労働時間短縮を進めていく。

議員 政策・意思決定過程における男女平等の推進は、多様性や細かな配慮が反映でき、より深みのある対応が実現できる。女性管理職の登用など、市政の取り組みはどうか。

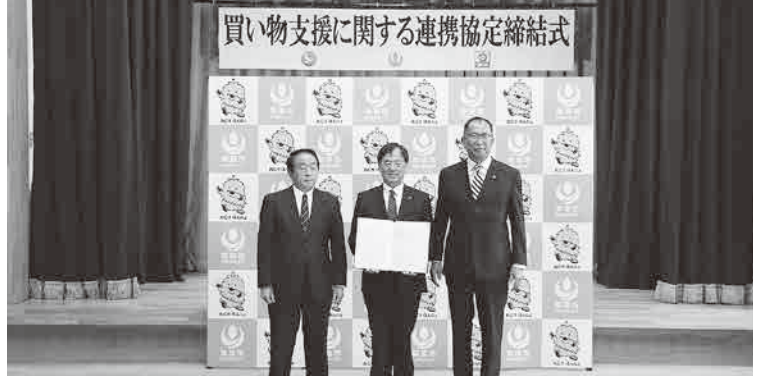


おがた かつゆき
尾形 勝通 議員



移動販売車の運行はいかに

市長／販売地域を拡大できるよう検討

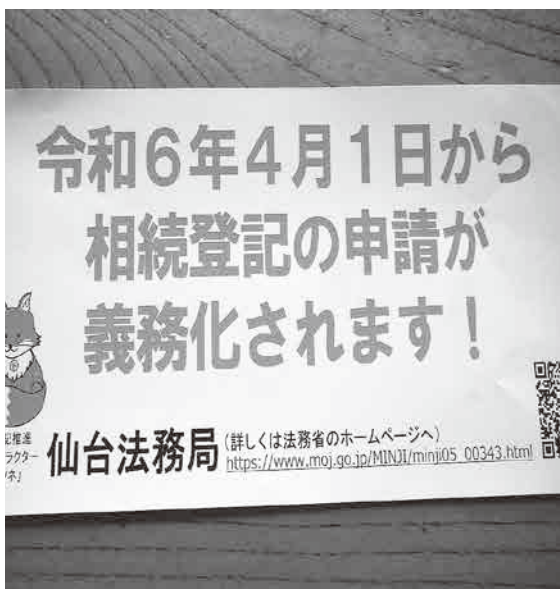


3者による連携協定締結式

議員 栗原市は過疎化が進み、足を持たない（免許証の返納者含む）高齢者が増え買物難民が増加している。この時節に障害者就労支援センター、ウジエスパーと市の3者連携協定が締結された事は得た政策とと思う。50年前の栗原の原風景にはどの地区にも日用雑貨と食料品を販売する「よろず屋」があり、地域のコミュニティと情報共有の場であった。今回販売車が停

議員 栗原市は過疎化が進み、足を持たない（免許証の返納者含む）高齢者が増え買物難民が増加している。この時節に障害者就労支援センター、ウジエスパーと市の3者連携協定が締結された事は得た政策とと思う。50年前の栗原の原風景にはどの地区にも日用雑貨と食料品を販売する「よろず屋」があり、地域のコミュニティと情報共有の場であった。今回販売車が停

まる場所はどのような所を想定しているのか。
市長 ある程度大人数が集まれる所。庭の広い民家の庭先なども考えており、小さなコミュニティの復活にも寄与していきたい。
議員 今回は栗原北部を「グルット」回るが、栗原南部も回るよう検討して欲しい。高清水は総合食料品店が1店だけ、瀬峰はAコープ1店のみで、多くの市民が買い物で困っており、将来はさらに困ってくる。
市長 新たに参入する事業者や販売地域を拡大する事業者に対して補助金などの交付を想定している。



法改正、仙台法務局のチラシ



「法改正」土地所有権が国に帰属

市長／広報紙や市ホームページに掲載



たか かし かつ
高橋 勝男 議員

議員 今年度から土地の所有権を国に帰属させる制度が始まっている、そのためには、国に10年分の土地管理費相当額を納める必要がある。その金額とは、また、令和6年度からは、土地や

議員 今年度から土地の所有権を国に帰属させる制度が始まっている、そのためには、国に10年分の土地管理費相当額を納める必要がある。その金額とは、また、令和6年度からは、土地や

建物の相続を知った日から3年以内に登記が義務付けられ、法施行前のものも対象になる。相続登記がされない土地、家屋数は。
市長 負担金は、宅地・農地・森林・その他の4区分で、その内、宅地・農地・その他の土地は、面積にかかわらず原則20万円となるが、森林や都市計画法の用途地域などの宅地や、農振農用地区域内などの農地は、

面積に応じて算出される。また、正確な数字は不明だが、相続人代表者となっている土地は3万142筆、家屋で9267棟になる。
議員 若者が流出する中で「子ども達は、仙台や東京に家を建てている。自分たちがいなくなったら家屋や農地はどうしたらいいのか、売りたくとも売れない、税金だけが負担」などの声がある。法改正の周知方法は、

市長 仙台法務局からの依頼で、チラシを総合支所に備え付けるとともに、固定資産税納税通知書にも同封している。今後は、広報紙などで周知する。
議員 栗原市が連携協定を結んだ、買い物支援事業は、移動訪問販売を生業にしている方などへの影響が心配される。双方が成り立つよう協議、調整が必要では。
市長 事業主体が、他事業者の販売日を調査し、調整をおこなっていく。



キャンプ場構想の基本計画を示せ

市長／公設民営型で耕英地区に整備

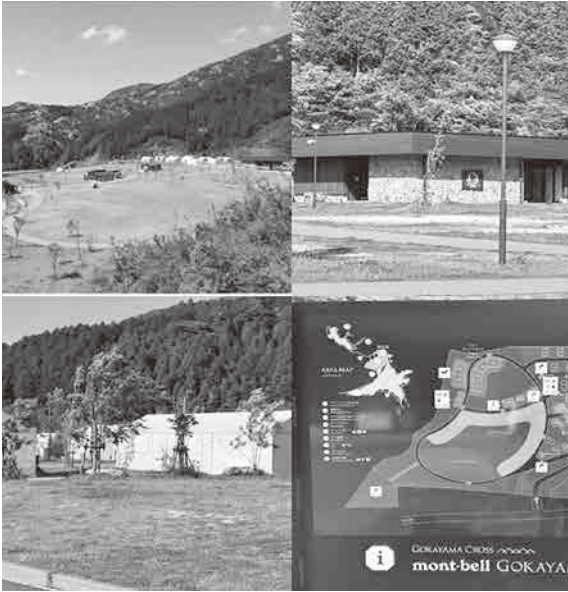


議員 菊地 ひろし

議員 市では栗駒耕英地区にキャンプ場建設計画があるが、この構想はどのような手法で実現するのか。公設公営化なのか公設民営化なのか、建設場所は確定か。

市長 民間の活力を活用した公設民営化型の運営が望ましいと考えている。周辺観光地を回遊し滞在型観光地に繋がる事が可能なので栗駒耕英地区に整備予定。

議員 半年程の営業期間で営業収支的に黒字の事業展開は無理と思うが、他自治体に習いキャンプ場経営のプロの民間事業者に依頼し建設場所の選定から助言を頂き、設計から官民で計画を進めるのが良いと思うが。



モンベル五ヶ山ベースキャンプ

市長 市も何社か独自に当たっている。プロの目で見て貰うのが大切であり、意見を参考に進めたい。

議員 学校いじめ基本方針に則り設置された第三者委員会への進捗具合はどうか。

教育長 重大事態に関する調査報告書をまとめている段階で、複数の関係者に事実関係を追加調査中である。

議員 いじめ問題で不登校になった児童は学校に通えていないのか。市長が約束したように対応しているか。



議員 小野 久一



防衛省への個人情報提供はやめよ

市長／引き続き提供していく



大軍拡の中で名簿提供「許せない」

議員 防衛省への個人情報提供は青年の生命を危険にさらす大問題である。自衛官を募集する際に市では募集適齢者の個人情報に提供しているが、いつから何を根拠としてどのような形で行われてきたか。

議員 国民健康保険税の均等割課税はやめるべきでないか。子育て支援のさまざまな施策を展開している栗原市が、子どもが生まれると3万7200円、今度の引き上げで4万3900円の均等割を課すことは子育て支援に逆行してないか。

市長 機会あるごとに国に対して要望する。国会でしっかり議論してほしい。

議員 防衛省への個人情報提供は青年の生命を危険にさらす大問題である。自衛官を募集する際に市では募集適齢者の個人情報に提供しているが、いつから何を根拠としてどのような形で行われてきたか。

議員 国民健康保険税の均等割課税はやめるべきでないか。子育て支援のさまざまな施策を展開している栗原市が、子どもが生まれると3万7200円、今度の引き上げで4万3900円の均等割を課すことは子育て支援に逆行してないか。

市長 機会あるごとに国に対して要望する。国会でしっかり議論してほしい。

議員 防衛省への個人情報提供は青年の生命を危険にさらす大問題である。自衛官を募集する際に市では募集適齢者の個人情報に提供しているが、いつから何を根拠としてどのような形で行われてきたか。

募集適齢者となれば18歳から22歳であり、青年のこれからの人生の就職先となるものである。専守防衛を捨て戦争への道を突き進むものとして現状を見るにつけ戦闘員の養成に市長が積極的に対応していることになるのではないか。



みうら よしひろ
三浦 善浩 議員



带状疱疹予防ワクチンへの助成を 市長／助成について検討していく



ワクチン予防接種の啓発チラシ

議員 带状疱疹は、働き盛りの50歳を過ぎて発症率は急増、80歳までに3人に1人が発症。合併症の中でも3か月以上続く痛みは带状疱疹後神経痛と呼ばれる。また、後遺症の痛みは、日常生活に深刻な影響を及ぼす。治療には1人当たりの医療費が約4万円、带状疱疹後神経痛が残存すると約13万円とされる。①市として独自の带状疱疹に関する疾患周知の徹底をすべきで

市長 ①障がいに応じた避難方法は定めていない。②避難方法について障がいの特性に合わせた対応を検討している。③避難所に「ヘルプカード」を配備する。事例を参考に、避難グッズを用意したいと思う。

議員 近年の災害は、時間と場所を選ばず、毎年のように頻発。大地震、台風の直撃や梅雨前線の活発な働き、線状降水帯の発生など心配は尽きない。①視覚障がい者や聴覚障がい者の避難方法などの現状は。②障がい者支援について、「災害支援ハンドブック」や「災害支援チェックリスト」のような形にまとめ共有しては。また、「点字マニュアル」も同様に作成しては。③避難所に要支援を伝えるグッズを配備しては。

議員 近年の災害は、時間と場所を選ばず、毎年のように頻発。大地震、台風の直撃や梅雨前線の活発な働き、線状降水帯の発生など心配は尽きない。①視覚障がい者や聴覚障がい者の避難方法などの現状は。②障がい者支援について、「災害支援ハンドブック」や「災害支援チェックリスト」のような形にまとめ共有しては。また、「点字マニュアル」も同様に作成しては。③避難所に要支援を伝えるグッズを配備しては。

議員 近年の災害は、時間と場所を選ばず、毎年のように頻発。大地震、台風の直撃や梅雨前線の活発な働き、線状降水帯の発生など心配は尽きない。①視覚障がい者や聴覚障がい者の避難方法などの現状は。②障がい者支援について、「災害支援ハンドブック」や「災害支援チェックリスト」のような形にまとめ共有しては。また、「点字マニュアル」も同様に作成しては。③避難所に要支援を伝えるグッズを配備しては。

災害時
障がい者支援は

市長 ①栗原市医師会の御協力もいただきながら、その方法について検討していく。②助成について、しっかり検討していく。



災害復旧が進む「高橋橋」

議員 解散する納税組合が急増し、これまで果たしてきた地域コミュニティは大きく後退した。昨年に比べ組合数の変化はどうなっているか。また、令和6年度から介護保険料納入事務手数料、水道使用料納入奨励



さとう ふみお
佐藤 文男 議員

議員 令和4年6月定例会で、私の一般質問で、「コミュニティ助成事業の中で、「納税と絡めた事業も考えている」との答弁があったが、具体的にどのような事業を

議員 金を廃止するのはなぜか。
市長 全体で455組合から235組合に減少している。介護保険料・水道使用料納入奨励金は納付環境の変化や組合に加入していない人との公平性の観点から廃止することとした。

議員 業を考えているか。
市長 栗原市コミュニティ組織一括交付金の選択メニューの中「ご近所助け愛交付金事業」を再構築し自治会内の納税貯蓄組合や実行組合などの小規模な班編成によって行うこれまでの活動に加え、市税などの納付に関する活動や納税思想のための活動も交付対象とすることを検討している。

納税組合の現状と課題

市長／「ご近所助け愛交付金事業」で

一迫高橋橋の災害復旧は

議員 復旧工事が進んでいるが、地元の人から「橋台は被災前の物をそのまま利用する計画で、鉄筋も入っていないようだ。安全性に不安がある」と、訴えがあった。実態は、
市長 護岸の石積みと隙間が見られ、橋台に鉄筋が入っていないことが確認された。安全に問題が無いよう対処する。



築館工業団地に企業誘致を

市長／引き続き努力する



さきよしろう 議員
佐々木嘉郎

が決定したら開発整備を行うオーダーメイドである。

議員 仙台北部工業団地などは土地を整備してレディメイドなのに、なぜ「築館工業団地は企業が進出するなら整備します」というのはおかしいのではないかと。

議員 築館工業団地をどう活用するかが、栗原市発展の力ギになるはずだ。状況はどうか。

市長 県が所有する大規模立地案件に対応できる重要な工業団地であり企業立地



築館工業団地

築館工業団地の現況

市長 東京での企業立地セミナーでも要望をしているが、なかなか乗ってこない。仙台北部と岩手北上金ヶ崎との位置関係から、しっかりとアピールしていく。

議員 県は新たに工業用地を造成するようだが、土地の買い上げから始まる。築館はすでに買収が完了しているため強く要望すべき。

市長 開発に向け、県に今後も引き続き要望していく。

議員 昨年市内で生まれた子どもは、204人。将来この子どもが外に出てしまうと労働者不足が目に見えてしまう。死に物狂いで築館工業団地を造成して就業の場を確保して欲しい。

市長 築館工業団地造成には多額の費用がかかるようである。

議員 政治は未来に対する責任をどうするかだ。

市長 企業立地してもらおう努力を続けていく。

他に教育の質問をした。

かるべがわ 軽辺川排水路整備、いかに

市長／優位な事業検討をしていく



いがらし いきみ 議員
五十嵐 勇



災害の多い軽辺川排水路

議員 ①軽辺川排水路の法面状態は今まで多くの災害が発生し、その都度復旧事業が行われてきたが手つかず箇所もあり私有地にも支障がでている。排水路の川幅も広く、地域住民の管理も限界がきており河川整備が急務と思うが見解を聞く。

市長 この排水路は、延長

約3100mで平成4年度から平成10年度にかけて国営迫川上流一期農業水利事業により2260mが整備され、残り840mが未整備となっている。未整備区間の整備には多額の事業費を要することが見込まれるため、補助事業を活用した整備が必要であることから緊急性や必要性を考慮し優位な事業を検討していく。

現在の崩れた箇所は早急に工法等を検討し復旧に向け対応していく。②職員のパトロール、地域からの被災報告を受け確認し対応している。今後も区長、総合支所と連携を図り、箇所の把握に努め必要性も含め検討し復旧していきたい。

末端の用水路整備向上策は

議員 ほ場整備事業済みの未整備末端用水路の整備を図るための見解を聞く。

市長 市の維持補修工事、地域が主体となり整備を行う栗原市土地改良事業補助金、多面的機能支払交付金などで整備している。引き続きこれらの補助事業を活用していく。



自治会のあり方を問う

市長／コミュニティ活動を支援



すがわら まき 市長

議員 市内どの地区も少子高齢化により草刈り、清掃などに頭を悩ませている。自治会、コミュニティ活動は必要と感じているが、継続が難しくなっている。この状態をどう考えるか。

市長 自治会活動の低下を危惧しているところであるが、活性化を図るため身近な班編成などにおけるコミュニティ活動に対する支援を行うことで、組織の継続と活動の活性化を支援していきたい。

不登校について 見解を聞く

議員 年々、不登校者の人数が増加傾向にあるが、教育委員会として対応マニュアルがあるのか。学校に任せているのか。

教育長 対応の仕方が多岐に渡るので、国や県教育委員会が示している不登校支援の考え方に基づいて支援をしている。

議員 けやき教室の利用状況はどうなっているか。

教育長 現在は5人の児童生徒が利用している。

議員 けやき教室にも登校できない場合の対応は。

教育長 担任が家庭を訪問し、学習教材による学習への取り組みやタブレットを活用した学習の参加の促進をおこなっている。

議員 民間フリースクールへの支援はあるのか。

教育長 支援はおこなっていない。市とフリースクールとの間に信頼関係を構築し、連携して対応することが重要と考えている。



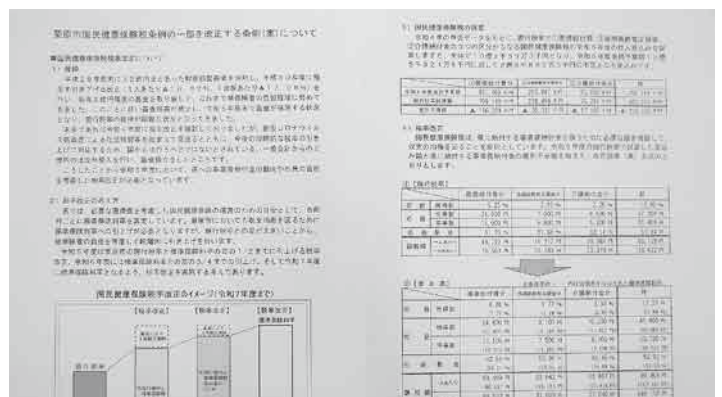
地域のつながりは大事

国保税率引き上げ反対 再考せよ

市長／県への納付金の動向から必要



すがわら まき 議員



年々引き上げられる国保税率

議員 当局は栗原市国民健康保険条例の一部を改正する条例(案)を提案している。税率を引き上げるその理由は「令和4年度は被保険者の所得減少により国保税の収入額が大きく減少」したため現行税率で試算すると国保税当初予算額12億5921万8000円に対し、2億3882万5000円不足する見込みとなったため、税率の引き上げを行い、1人あたり1万3280円(15・42%)1

市長 県への納付金の動向から引き上げが必要。「ルール分」以外の繰り入れは、国保制度以外の人たちとの間で税負担の公平性を損なうことになり、さらには国保制度における相互扶助、受益者負担の原則にも反することになるため一般会計からの繰り入れは考えていない。

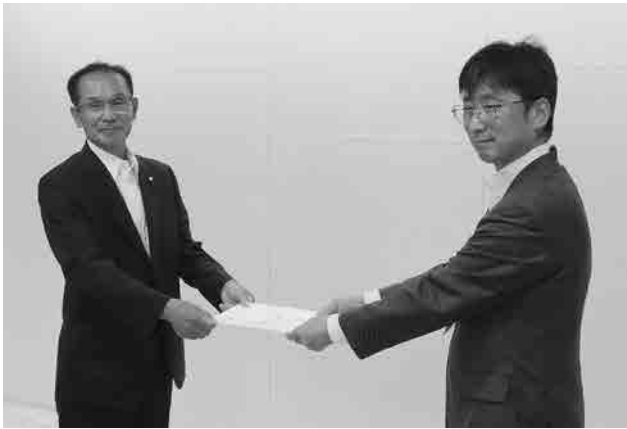
世帯あたり1万9530円(15・42%)の増税を行うというものである。さらに増税は令和5年度にとどまらず、令和7年度には県が示している標準保険料率まで税率を引き上げるとのことである。

被保険者の所得減少による税収不足を、所得が減少した国保加入者に税率を引き上げて徴税するというのはもつてのほかである。「国民健康保険の目的は社会保障」であることからすれば、一般会計からの繰り入れを行うことを求める。一般会計の財調基金は令和3年度末で81億円と標準財政規模278億円の29%にあたり、目安である10%を大幅に超えており十分な金額である。

県知事に意見書を提出

子ども医療費助成の拡充 学校給食費無償化を求める

議会は5月26日、宮城県に対して「子ども医療費助成の拡充」と「学校給食費無償化に対する支援を求める」意見書を県知事に提出しました。また、県議会議長へは要望書として提出しました。



伊藤哲也副知事に提出

子どもの医療費にかかる通院・入院への県の補助年齢を18歳に引き上げるとともに、所得制限の撤廃と、法律の整備について国へ働きかけるようにしてほしい。学校給食費無償化は、憲法で「義務教育は無償と

する」と定められており、食育の生きた教材として位置づけられています。市町村が取り組む小・中学校給食費無償化への財政的支援を行い、全国一律に完全無償化を実施するよう国へ強く働きかけてほしい。

回答

副知事 子どもの医療費助成は、適切な医療機会の確保と、子育て家庭の経済的負担の軽減の観点で国が責任を持って対応すべきと考えています。また、給食の無償化は、家庭に負担の差が生じないように、国に法律の改正など、必要な措置をするよう働きかけていきたくて考えています。



菊地恵一県議会議長に提出

県議会議長 子どもを育てやすい環境をつくっていくことが大事だということは十分認識しています。しかし、恒久的な財源ではなくて、今ある財源を使い途中からなくなってしまうわけにはいかないわけであります。財源については、全国都道府県議会議長会などで要望活動が続けていきたくて思います。

財産の取得

西出張所の救急車を更新

購入理由

平成24年1月に購入し走行距離数が約19万キロとなり、経年劣化による車両修繕が増加していることから、西出張所の高規格救急自動車（救急車）を更新します。

方法 指名競争入札
金額 2114万円
相手方 日産プリンス宮城販売株式会社
(仙台市)



高規格救急自動車（イメージ）

陳情

6月定例会では陳情1件が提出されました。

(敬称略)

全国霊感商法対策弁護士連絡会の不当な声明に対する陳情

陳情者 菅原 千代子

議会を傍聴しませんか

傍聴席入り口前に置いてある「受付名簿」に住所と氏名を記入し、議会を傍聴することができま

す。本会議は、栗原市ホームページからインターネット中継および市役所本庁舎1階ホール、各総合支所のテレビでも視聴できます。

郷土出身者の活躍に声援を！

社会にはいろいろな業界がありますが、そうした中で栗原市出身者の活躍を目にするのが誇りに思いうれしくなります。

大相撲の幕下に時疾風（瀬峰出身）がいます。5月場所新十両に昇進し、故郷へ錦を飾った記事が市の広報に掲載されましたが、もっと大きく取り上げてほしかったです。市の広報では原則プロは掲載していません。この事でしたが、プロ・アマ問わず地元出身者の活躍を取り上げ、市民に希望と喜びを与えるのも広報の役割ではないでしょうか。

時疾風には7月場所です勝ち越し、一場所です十両復帰を果たすとともに、将来幕内へ昇進の際にはシノ名を『栗駒山』に改名し、その名を相撲ファンのみならず、全国に広めてほしいと願っています。



あきらの 章さん
（一迫）

私もひとこと



おおほの 育さん
（瀬峰）

栗原の食材は高評価

わが家から見える景色は田んぼと空のみです。と変わらないこの風景が私にとって宝物です。

仕事柄出張することが多いので外食も多くなります。外食のどんな豪華な料理よりも、お家のご飯が一番と感じるのは「栗原のお米」が最高のスパイスとなつて料理を際立たせてくれるからです。いつも食べていると気が付きませんが遠方から来たお客様から絶賛の高い評価をいただいています。昔と変わらない景色が生み育てる環境を維持することは近年の気候変動や高齢化によつて難しくなりましたが「何もなし栗原」ではなく、何もないことが実は最高の環境なのだと実感しています。

あとがき

栗原市議会の構成は、前期、後期それぞれ2年で交代しています。

6月の定例議会で、後期2年間の構成（2ページ参照）が決まりました。

新たに構成された議会だよりの編集委員会は、「ありのままに」「分かりやすく」「読まれる」編集に心掛け、議会がより身近になることで、少しでも議会への興味とともに、参加につながるよう誌面づくりに努めて行きます。

皆さんの意見や要望を聞かせてほしいと思います。

発行責任者 三塚 東

議 長 高 橋 渉

広報編集調査特別委員会 委員長 三塚 東

副委員長 菅原 紀

委員 菅原 麻

委員 佐々木 嘉

委員 小野 一郎

委員 菊地 久

委員 高橋 志

委員 佐藤 悟

委員 三浦 善

委員 菅原 喜

